

大飯原発 再稼働

「安全無視」知事が同意

福井県庁前で住民ら抗議

福井県の西川一誠知事は27日、関西電力大飯原発3、4号機（同県おおい町）の再稼働に同意しました。同日の定例記者会見で表明しました。おおい町と県議会は同意しており、西川知事の同意で再稼働に必要な地元手続きは完了したことになります。県庁前に集まった住民らは、安全を無視した同意に抗議の声をあげました。日本共産党の小池書記局長は同日の会見で、周辺自治体の京都市や滋賀県の知事が再稼働を容認できないようになってきているなかで、「福井県知事が認めたから再稼働などというのでは許されないと強く批判しました。」

↓関連画像



関連画像

原子力規制委員会が新規規制基準に適合したとする原発の再稼働に、西川知事が最終確認手続きの使用前検査を進めています。関西電力の関電高浜原発3、4号機は、3号機を来年1月中旬、4号機を3月中旬に再稼働する見通しを立てています。

規制委員は9月に審査を終了。2基は現在、規制委が7月、夏場の電力供給への懸念などを理由に政府が一度再稼働させました。13年9月に定期検査のため停止した後の14年5月、福井地裁は住民が起した運転差

し止め訴訟の判決で、原発の本質的危険を認め、「原発を運転してはならない」と断じました。名古屋高裁金沢支部での控訴審は20日結審しましたが、判決は出ていません。

西川知事が大飯原発3、4号機の再稼働に同意を表明したのに対し、県庁前の抗議行動に集まった人々から怒りの声が上がりました。参加者らは、「国の言うことがかりきりで、地方自治になっていない」「県として説明会も開いていない」と西川知事の無責任さを非難しました。

大飯3、4号機は新規規制基準が施行される前の12年7月、夏場の電力供給への懸念などを理由に政府が一

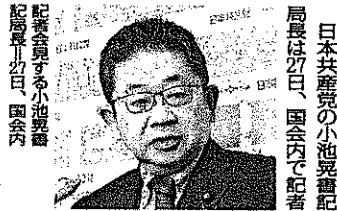
原発問題住民運動連絡会の林広岡事務局長はフシマの悲惨さを告発し、「事故原因も不明なのに、高浜（原発3、4号機）に続き、大飯も再稼働なんて狂気の沙汰だ」と訴えました。

日本共産党の佐藤正雄県

議は福島事故の教訓として集中立地する原発の再稼働について、「事故のとき収束に大変な問題が生じる」とし、金元幸枝県書記長は「使用済み核燃料は処分方法がない」として再稼働の無謀さを強調しました。

あまりにも無責任

再稼働「同意」小池書記局長が批判



日本共産党の小池書記局長は27日、国会内で記者会見し、福井県の西川一誠知事が同日、関西電力大飯原発3、4号機の再稼働に同意する考えを表明したことに

「同意する考えを表明したことに

「同意する考えを表明したことに

「同意する考えを表明したことに

「同意する考えを表明したことに

「同意する考えを表明したことに



抗議の声を上げる参加者。27日、福井市